

富山県医療ソーシャルワーカー協会令和5年度 第2回定例研修会開催要項  
(特別事業委員・研修事業委員共同開催)

「ソーシャルワーカーとして大規模災害にどう向き合うか」  
～能登半島地震の経験を元に考えよう～

【開催目的】

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、石川県北部地方を始め富山県内でも被害を受け、その後の余震も断続的に続き、被災者は日常生活を取り戻すことが難しい状況です。二次避難所等で過ごしている被災者も多くいる中で、これから復興に向けた長期的な支援が必要です。2021年に発足した富山 DWAT (Disaster Welfare Assistance Team) は、今回初めて石川県へ派遣され、石川県内外の医療福祉関係者が現在も支援活動を継続しています。

本研修は、昨年開催した災害支援に関する研修を踏まえ、今回のような大規模災害に対して、ソーシャルワーカーとしての役割、出来ることを一歩踏み込んで考え、学ぶ機会となるよう開催します。協会員の所属する病院や施設では、今回の震災で石川県から被災者の受け入れを行なったところも多いと思います。それらの経験の共有、振り返りも行ない、今後の支援の在り方についても話し合います。

【日時】

令和6年3月24日(日) 10:00～11:30 (9:30 受付開始)

【場所】

富山県済生会高岡病院 多目的棟2階会議室

【対象】

富山県医療ソーシャルワーカー協会会員、学生

【プログラム】

- 9:30 ～ 10:00 受付
- 10:00 ～ 10:05 開会あいさつ
- 10:05 ～ 10:40 発災後～現在までの経過について情報提供  
南砺市地域包括支援センター 竹内 嘉伸 氏
- 10:40 ～ 11:00 富山 DWAT 活動報告  
富山市立富山市民病院 八木 智矢 氏
- 11:00 ～ 11:25 意見交換
- 11:25 ～ 11:30 閉会あいさつ

【参加費】

無料

【申し込み方法】

別紙の案内、チラシのQRコード、または当協会ホームページからお申し込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

本研修の申し込みに際していただいた個人情報は、本研修会の運営目的以外には使用いたしません。

【問い合わせ先】

富山県医療ソーシャルワーカー協会

事務局 富山市下飯野 36 番地 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター  
入所療育課 堀田

電話 076-438-2233

E-mail jimukyoku@toyama-msw.com